



知ろう！身近なSDGs②

デザインウォッチング

株式会社

神奈川ウッドエネルギーセンター



公益社団法人かながわデザイン機構は
持続可能な開発目標 (SDGs) を
支援しています

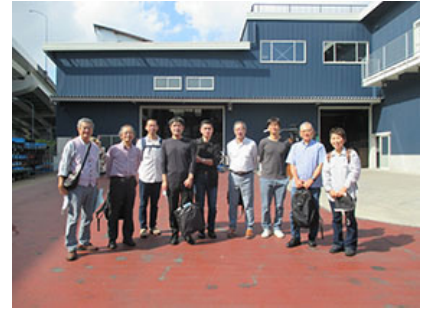
報告書

開催日 : 2021年10月15日 (金)

開催時間 : 10:00 ~ 12:00

参加人数 : 8名

所在地 : 横浜市金沢区幸浦 1-15-43
: 横浜市金沢区鳥浜町 16-5



◆株式会社ウッドエネルギーセンター訪問

10:00am に横浜シーサイドライン並木北駅集合。KDF 会員の武松さんに案内して頂き徒歩 5 分で産業廃棄物処理工場に到着。先ず板や柱などの木製の廃材の処理を見学。打ち込まれた釘を自動的に除き、きれい度によって用途が異なってくるので大きさの違うチップに自動で砕いて行く。

次にアルミ缶、スチール缶を選別し、それぞれをブロック状にプレスする工程を見学。大量の空き缶のブロックに資源として活用出来ることを実感する。

隣は空になった大量のペットボトルをプレスして同様の直方体にする。この状態で次の業者に渡すとのこと。溶かして元の素材や、次の新たな素材になる工程も見学したい。



◆武松商事株式会社 エコクル・ファクトリー訪問

再び電車に乗り隣の鳥浜駅に下車し、徒歩 5 分で到着。ここには使える家財道具が山と積まれている。買い取ったり、引き取ったりしたこれらをリユースにしたり、国内はもとより海外への販売も行っている。我々には思いも寄らないが衣装ケースは東南アジアでは評判が良いそうだ。

又廃材を利用した商品を開発して展示販売もしている。元の素材を感じさせないお洒落なアクセサリもある。

建屋が新しくスマートなデザインなので、一般的に考える社屋とは異なり、綺麗で現代的な事務所であり、作業中の方々も同様に汗臭さは無い。見学後のミーティングに於いてこれからのごみ問題について様々な意見が出た有益なものとなった。

